

鉄道とともに地域を支える

コミュニティ交通のつくりかた

人がにぎやかに行き来し、笑顔で語り合う・・・、
そんなまちづくりの核になるのが、鉄道とそれを
支えるコミュニティ交通。住民たちが立ち上った
感動のプロセスに学びます！



交通まちづくり公開講座 in ふしき

日 時 2021年3月7日(日)14時30分～17時00分 開場:13時

場 所 高岡市 伏木コミュニティセンター 3階多目的ホール

講 師 森栗 茂一 (もりくり・しげかず) 氏 (神戸学院大学人文学部教授)

【略歴】1954年神戸市生まれ、大阪外国語大学教授、大阪大学コミュニケーションデザインセンター教授、等歴任、2020年から現職。令和次郎賞(日本生活学会対象)「河原町の歴史と都市民俗学」(2003年)、第11回交通工学研究会(国土交通省・警察庁所管)技術賞「くるくるバスがもたらした持続可能なオールドニュータウン」(2008年)受賞。

主 催 呉西地区交通まちづくり市民会議 (事務局 TEL:090-6273-3195)

主 管 路面電車と都市の未来を考える会・高岡(通称:RACDA 高岡)

協 力 伏木校下自治会連絡協議会、古府校区自治会連絡協議会、伏木商店連盟、
伏木観光推進センター、伏木商工業青年部会、高岡商工会議所

※アンケートにご協力ください。 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒



※呉西地区交通まちづくり市民会議ホームページ(<https://koutsukaigi.tonamino.info/>)に過去の講座の録画、資料、文字起こし報告書などを掲載しています。ぜひご覧ください。